

No. 977

72 ミス東京

大東京祭協賛会、東京新聞主催の第16回「ミス東京コンテスト」が9月30日、東京・日比谷公会堂で開かれました。島部代表2名を加えた47人の地区ミスたちは、いづれ劣らぬ美人ばかり、美濃部都知事をはじめ審査員は大弱りです。第一次予選に残った23人の中からミス東京1位には「ミス豊島」の小越典子さん(21)が選ばれ、同じく2位には「ミス墨田」の増田真理子さん(21)と「ミス渋谷」の中山恵子さん(19)の二人が選ばれました。1位の小越さんは11月、美濃部知事の親善使節として欧米諸国に派遣され、更に2位の増田さんと中山さんもハワイへ招待旅行が約束されています。ミス東京に選ばれた三人は、これから一年間、東京都主催の各種公式行事に参加し、名ホステスぶりを発揮することでしょう。

日中国交回復

日本と中国との国交樹立の大任を果たした、田中首相、大平外相ら一行は、9月30日、日航特別機で帰国した。25日の出発と同じように、超党派で出迎え。お孫さんも出迎えて首相はにっこり。日中両国の国交樹立は、戦後日本の残された大きな課題の一つでもあった。

「いつかだれかが果たさなければならなかった」と語った田中首相。
25日、北京に到着した田中首相ら一行をのせた車は、天安門広場を通り会談の場所、人民大会堂へと向かっていった。そして25日から28日まで、毎日開かれた周恩来首相との首脳会談。並行して外相会談も開かれた。そして、29日、前文と九項目にわたる本文で構成された共同声明が発表された。
日本は、中華人民共和国政府が中国の唯一合法政府として承認。このあと大平外相は日中国交正常化の結果として日華平和条約は存続の意義を失い終了したものと認められると発表。台湾政府はこの日の夜、日本と外交関係を断絶する声明した。

30日、六日間の滞在を終えて田中首相ら一行は、上海空港で華やかな歓送風景の中を帰国の途についた。首相官邸で行なわれた記者会見。田中首相は

「お互いにぶちまけあって話した。しかし問題はこれからだ。これから理解を深めながら一点ずつ現実に即して解決していくそのスタートだ。
社会情勢の現実に即し、体制の違いをのりこえて開かれた国交。日本の外交は、アメリカ一辺倒から今ようやく一歩を踏み出した。